

14.令和2年度(2020年度)主要事務事業と予算の執行実績

一 般 会 計

(款) 1. 議会費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 議会費	1. 議会費	議会だより等の発行・配布	2,784,000	1,889,753	一般財源 1,889,753	議会の活動状況を市民に周知するために「議会だより」(広報おさかさやまに併載)及び「声の議会だより」を発行しました。
		議会情報の配信	1,227,000	1,161,600	一般財源 1,161,600	議会会議録・本会議録画映像・一般質問・会期日程など、より開かれた市議会を実現するために、大阪狭山市議会ホームページを活用して広く情報を配信しました。

(款) 2. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	3. 広報・魅力発信費	広報事業	16,037,000	13,749,506	国庫支出金 100,000 その他 388,000 一般財源 13,261,506	広報誌を毎月1回1日付けで発行しました。また、7月に臨時号を発行しました。 基本となる発行部数は27,250部で市内全世帯と各事業所に配布しました。
		魅力発信事業	960,000	922,020	国庫支出金 919,380 一般財源 2,640	市の魅力を市内外に発信するための事業に取り組みました。 地方創生臨時交付金で各種事業を撮影・編集する機器を整備しました。
	4. 企画費	行財政改革推進事業	70,000	49,000	一般財源 49,000	市民や学識経験者等10名で構成する大阪狭山市行政評価委員会により、大阪狭山市総合戦略、第四次大阪狭山市総合計画実施計画の令和元年度実績を評価いただきました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	4. 企画費	ふるさと応援寄附金事業	5,647,000	4,115,016	一般財源 4,115,016	本市のふるさと納税の利用をさらに促進するため、ワーキングチームを立ち上げ、寄附金の使い道の追加や本市に5,000円以上の寄附をしていただいた市外の方に贈呈する返礼品の充実について検討を行いました。 寄附金の使い道として、新たに「子育て支援に関する事業」、「新型コロナウイルス感染症等対策に関する事業」を追加するとともに、返礼品の大幅な充実を図りました。
	11. コミュニティセンター管理費	施設管理事業	106,051,000	100,411,248	地方債 67,800,000 その他 6,633,091 一般財源 25,978,157	指定管理者制度の導入により、コミュニティセンターの適正かつ円滑な管理運営と利用者の利便性向上に努めました。 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・使用の許可に関する業務 ・指定管理料 24,983,148円 コミュニティセンターの老朽化に伴う改修工事を行いました。 ・コミュニティセンター改修工事 72,330,500円 ・コミュニティセンター改修工事に伴う工事監理業務 3,097,600円 (空調設備改修、受変電設備改修、給水ユニット設備改修、駐車場場出入口整備及び屋根マンホール改修)
	12. 自治推進費	広聴・相談対策事業	5,331,000	5,267,979	国庫支出金 678,000 一般財源 4,589,979	無料法律相談に応じました。(相談件数 271件) 無料司法書士相談に応じました。(相談件数 43件) 各種市民相談に応じました。
		地域力活性化支援事業	2,300,000	943,000	一般財源 943,000	地域における活力の活性化を図り、市民との協働による安全なまちづくりを推進することを目的に補助金を交付しました。 (補助対象:16団体、28事業)
	感染症予防対策支援事業	4,727,000	3,378,758	国支出金 3,378,758	新型コロナウイルスの感染防止並びに感染予防対策を講じながらの活動を支援するため、自治会、地区会及び住宅会に対し、感染症対策用の物品購入費用に対して補助金を支給しました。 (交付団体数:65事業)	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	12. 自治推進費	市民活動支援センター事業	12,334,000	10,110,129	一般財源 10,110,129	市民で構成するNPO法人が本市の委託と補助金制度を活用し、自主的な市民活動を支援するとともに、市民と行政との協働によるまちづくりの推進のためのさまざまな事業を実施しました。 また、ボランティア活動の支援体制の強化や情報の一元化をめざして設置したボランティア・インフォメーション・コーナーにおいて、市民の主体的なボランティア活動が活発に展開されるように努めました。
		市民公益活動促進補助事業	1,700,000	280,000	一般財源 280,000	市民公益活動を促進するため、公募により選考した市民公益活動団体が行う事業に補助金を交付しました。 (補助対象：1団体、1事業)
		狭山池まつり補助事業	3,500,000	2,788,949	一般財源 2,788,949	市のシンボルである狭山池を拠点に市民のための事業を実施した狭山池まつり実行委員会に対し、補助金を交付しました。
		市民活動団体支援事業	3,204,000	803,643	国支出金 803,643	新型コロナウイルスの感染防止並びに感染予防対策を講じながらの活動を支援するため、市民活動団体に対し、手指消毒液や使い捨てマスクを配布しました。(配布団体数：352団体)
		まちづくり円卓会議交付金	5,000,000	2,364,014	一般財源 2,364,014	大阪狭山市まちづくり円卓会議条例及び同条例施行規則に基づき、交付金を交付しました。
		第三中学校区円卓会議推進事業	1,299,000	119,881	一般財源 119,881	第三中学校区において、地域コミュニティの醸成を図るため、花いっぱい運動やフラワーガーデン事業を行いました。
		第三中学校区円卓会議夏まつり事業	1,484,000	0	一般財源 0	第三中学校区において、地域住民によるまちづくりを進め、住民同士が気軽に交流できるように、夏まつりを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。
	12. 自治推進費	狭山中学校区円卓会議推進事業	2,402,000	808,000	一般財源 808,000	狭山中学校区において、地域コミュニティの醸成を図るため、地域コミュニティ誌の発行やホームページの運営を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	12. 自治推進費	狭山中学校区円卓会議地域文化祭事業	1,232,000	0	一般財源 0	地域の文化や芸術に触れることで、地域文化の向上・発展を図ることを目的とした文化祭をを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。
		13. 文化振興費	文化会館指定管理料	190,846,000	188,466,000	一般財源 188,466,000
		文化会館改修事業	3,855,000	3,439,700	一般財源 3,439,700	施設の経年劣化に伴い改修工事等を行いました。 ・泡消火設備アラーム弁取替工事
		文化会館施設運営支援金	21,926,000	21,459,000	国支出金 21,459,000	文化会館における新型コロナウイルス感染拡大防止及び本市の文化創造と振興を継続するため、公益財団法人大阪狭山市文化振興事業団に対し、文化会館施設運営支援金を支払いました。
		文化振興事業	3,417,000	2,580,921	一般財源 2,580,921	文化会館を拠点に市民団体が行う文化活動を支援し、文化会館の活性化と市民文化の振興を図るため、文化振興事業団に対し、補助金を交付しました。 また、市民の教養を高め、文化向上に寄与することを目的に大阪狭山市文化協会が実施する事業に対し、補助金を交付しました。
	15. 防犯対策費	金剛駅西口地域防犯ステーション事業	3,240,000	3,240,000	一般財源 3,240,000	市民と行政との協働による安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、防犯ボランティア団体に金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を委託しました。
		防犯委員会助成事業	944,000	651,097	一般財源 651,097	地域における防犯活動を積極的に推進することにより、各種犯罪の防止を図り、市民組織による市民の安全で安心して暮らせるまちづくりを支援するため、大阪狭山市防犯委員会に対し、助成金を交付しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	15. 防犯対策費	地域防犯ステーション事業	1,065,000	950,129	一般財源 950,129	小学校の余裕教室などの活用により、地域防犯ステーションを学校内に設置し、学校と地域の安全を守ることを目的に自主的に組織された小学校区地域防犯ステーション運営団体に対し、青色回転灯を装備した原動機付自転車や電動アシスト自転車を貸与するとともに、補助金を交付しました。
		街頭防犯カメラ設置補助事業	3,400,000	420,000	一般財源 420,000	街頭犯罪などを未然に防止し、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを推進するため、自主的に街頭防犯カメラを設置した自治会に対し、その設置費用及び保守費用等の一部を補助しました。
		街頭防犯カメラ設置事業	4,880,000	3,468,300	一般財源 3,468,300	防犯環境の充実を図り、犯罪がなく、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラを設置しました。
		自動通話録音装置貸与事業	2,640,000	2,048,200	国支出金 1,248,200 府支出金 800,000	オレオレ詐欺や、振り込め詐欺といった特殊詐欺を未然に防止するため、被害を抑止する効果が期待できる自動通話録音装置の無償貸与を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	16. 人権啓発・平和事業費	人権啓発・平和事業	4,369,000	3,422,757	府支出金 2,256,194 一般財源 1,166,563	<p>○大阪狭山市人権協会に助成し、次の事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会、講演会等の開催及び人権啓発学習会への助成 ・「ピース&ひゅーまんメッセージコンクール」において、平和や人権に関するテーマの作品を募集、選定 ・「2020夏の平和展」の開催 ・人権週間事業(「パラスポーツフェスタmini inおおさかさやま」「フェスタにんげんばんざい」、人権に関する展示等)の実施 ・オンライン映画上映会「ヒューマンライツシアター」の開催 <p>○大阪狭山市企業人権協議会に助成し、次の事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職差別撤廃月間事業、人権問題企業啓発講演会等の実施 ・人権啓発資料の貸し出し <p>○人権相談を実施し、人権擁護委員・人権相談担当職員が適切な助言等、必要な措置を行いました。</p>
	17. 男女共同参画費	男女共同参画推進事業	6,604,000	6,539,287	一般財源 6,539,287	<p>○大阪狭山市男女共同参画推進センター(きらっとぴあ)をNPO法人与協働で運営しました。(利用者数 752人)</p> <p>○専門のカウンセラーによる女性相談を行いました。(相談件数 82件)</p> <p>○第3期大阪狭山市男女共同参画推進プラン改定版の進捗状況を集約しました。</p>
	18. 都市間交流費	都市間交流事業	2,400,000	1,143,386	一般財源 1,143,386	<p>姉妹都市アメリカ合衆国オレゴン州オンタリオ市、友好都市和歌山県日高郡日高川町との市民相互の交流を促進するため、さまざまな交流事業を行う大阪狭山市都市間市民交流協会に補助金を交付しました。</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	19. 災害対策費	災害対策管理事業	28,002,000	24,254,309	国支出金 9,045,621 府支出金 0 一般財源 15,208,688	<p>風水害、地震等の自然災害に備えて、防災行政無線（移動系・同報系）及び資機材の点検整備を実施するとともに、アルファ化米などの災害対策用備蓄物資を整備しました。</p> <p>市民の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した安全安心スクールを実施しました。</p> <p>避難行動要支援者名簿を自主防災組織及び民生委員・児童委員へ交付しました。</p> <p>大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識を高めることを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生の1,565人を対象に、備蓄セットを配布しました。</p> <p>市内の医療機関、介護・障がい者福祉事業所、保育の各事業所、放課後児童会、妊産婦等へマスクを5万枚配布しました。</p> <p>コロナ禍での災害発生時における避難所での感染症対策に万全を期すため、感染症防止対策用物資を購入しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う緊急情報や災害情報を、市民に対して迅速かつ正確に情報伝達するため、メールや電話、FAXで一斉に情報発信できるシステムを導入しました。</p>
		自主防災組織育成事業	4,571,000	2,900,004	一般財源 2,900,004	<p>地域防災力の向上をめざし、災害時に自主防災組織が効率的・効果的な応急活動ができるよう、資機材を貸与しました。</p> <p>自主防災組織が行う防災活動に使用する資機材の購入及び防災活動に対し補助金を交付しました。</p>
		防災訓練事業	0	0	一般財源 0	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した避難所運営が適切に行えるよう、避難所運営訓練を行いました。</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	23. 特別定額給付金給付事業費	特別定額給付金給付事業	5,938,762,000	5,911,180,868	国庫支出金 5,911,180,868	新型コロナウイルス感染拡大の防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ確実に家計への支援を行うため、1人あたり10万円を給付しました。
3. 戸籍住民基本台帳費	1. 戸籍住民基本台帳費	旅券事業	26,421,000	1,291,512	その他 1,291,512	大阪府からの権限移譲により、一般旅券（パスポート）の申請受付及び交付等を行いました。また、旅券手数料の納付のため、収入印紙の取扱いを行いました。
		マイナンバー（個人番号）カード交付事業	44,464,000	34,849,091	国庫支出金 34,552,000 その他 40,900 一般財源 256,191	マイナンバー（個人番号）カードを申請された方に対して、市民窓口グループ及びニュータウン連絡所窓口においてカードの交付を行いました。（マイナンバーカードの発行については地方公共団体情報システム機構に委任しています。）
		コンビニ交付サービス事業	11,317,000	11,135,669	国庫支出金 10,998,900 一般財源 136,769	市民が、全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末でマイナンバーカードを利用して、住民票の写し・印鑑登録証明書を取得できるサービスを令和3年2月から開始しました。

(款) 3. 民生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	福祉団体補助事業	41,090,000	34,077,074	府支出金 12,218,080 一般財源 21,858,994	福祉団体の活動の促進を図るため補助金を交付しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪狭山市社会福祉協議会 31,649,460円 ・大阪狭山つくし会（精神障がい者家族会） 54,000円 ・河内長野・大阪狭山地区保護司会大阪狭山支部 405,439円 ・大阪狭山市更生保護女性会 130,000円 ・大阪狭山市民生委員児童委員協議会 1,520,000円 ・大阪狭山市身体障害者福祉協議会 206,955円 ・大阪狭山市知的障がい者・障がい児あんずの会「本人会」 111,220円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	コミュニティソーシャルワーカー設置事業	17,354,000	15,345,114	府支出金 10,994,000 一般財源 4,351,114	市立第三中学校区、市立南中学校区及び市立狭山中学校区にコミュニティソーシャルワーカーを1名ずつ配置し、地域の要援護者に対する個別支援(発見・見守り・相談・必要なサービスへのつなぎ)、市民や地域福祉関係団体・機関、行政のネットワークによるセーフティネット体制づくりなどに努めました。
		ボランティア活動等推進事業	6,740,000	3,381,648	府支出金 1,621,000 一般財源 1,760,648	地域福祉を支えるボランティア活動や地区福祉委員会を中心とする小地域ネットワーク活動などに助成し、地域住民が主体となる地域福祉活動を促進しました。
		災害ボランティアネット運営事業	933,000	444,396	国庫支出金 424,000 一般財源 20,396	大阪狭山市が災害で被災した場合や市外で大災害が起こった場合を想定し、各種団体、NPO、企業、学校等に参画をよびかけ、本事業の推進母体となる「災害ボランティアネット」を運営しました。
		相談支援包括化事業	13,268,000	12,678,719	国庫支出金 10,026,000 一般財源 2,652,719	現状では適切なサービスを受けることができない様々な対象者を捉え、包括的に受け止める総合的な相談支援体制を構築しました。
		地域力強化推進事業	10,371,000	9,187,008	国庫支出金 7,777,000 一般財源 1,410,008	地域の福祉課題を住民等が共有し、解決を試みることができる環境を整備し、地域における包括的な相談支援体制を構築しました。
		援護団体等育成事業	416,000	416,000	一般財源 416,000	福祉団体の活動の促進を図るため、補助金を交付しました。 ・大阪狭山市遺族会 296,000円 ・大阪狭山市原爆被爆者の会 120,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	生活困窮者自立支援事業	71,216,000	50,720,342	国庫支出金 31,255,162 他市支出金 19,465,180	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対して自立相談支援事業などを実施しました。 ・生活困窮者自立支援事業（自立相談支援・家計改善支援） 14,733,108円 ・生活困窮者就労準備支援事業 5,849,401円 ・生活困窮者子どもの学習支援事業 2,635,952円 ・生活困窮者自立支援事業（巡回相談支援） 282,101円 ・生活困窮者自立支援事業（一時生活支援） 45,000円 ・生活困窮者自立支援事業（一時生活支援）幹事市用 19,465,180円 ・住居確保給付金 7,709,600円
		南河内広域行政共同処理事業	19,383,000	19,107,000	府支出金 7,133,940 その他 470,000 一般財源 11,503,060	大阪府からの権限移譲事務等（15事務）について、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。
	2. 障がい者福祉対策費	福祉施設管理運営事業	39,542,000	34,221,249	国庫支出金 111,000 府支出金 55,000 一般財源 34,055,249	大阪狭山市社会福祉協議会を指定管理者として、次の2施設の管理運営を行いました。 ・心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター ・障害者地域活動支援センター
		障がい者（児）給付金事業	6,635,000	7,093,000	一般財源 7,093,000	福祉的給付金支給条例等の規定に基づき障がい者（児）に給付金を支給しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	2. 障がい者福祉対策費	地域生活支援事業	140,985,000	120,543,969	国庫支出金 23,197,000 府支出金 11,598,000 一般財源 85,748,969	障がい者（児）が自立した生活を営むことができるよう、次の事業等に要した費用を支給または給付しました。 ・障がい者（児）及び家族等からの相談に応じ、必要な情報を提供する相談支援事業 ・手話通訳者の派遣等を行う意思疎通支援事業 ・日常生活用具の給付または貸与を行う日常生活用具給付等事業 ・障がい者（児）等の移動を支援する移動支援事業 ・創作的活動等の機会を提供する地域活動支援センター事業 ・更生訓練を行った障がい者に対する更生訓練費支給事業 ・障がい者（児）の日中における活動の場を確保し、家族の一時的な休息を目的とする日中一時支援事業 ・タクシーを利用した際の初乗り運賃相当額を助成する福祉タクシー利用料金助成事業 ・地域生活支援拠点整備事業
		その他給付	320,000	256,000	一般財源 256,000	・戦傷病者見舞金 0円 ・原爆被爆者見舞金 256,000円
	3. 高齢者福祉対策費	老人福祉センター管理運営事業	48,101,000	37,498,525	その他 751,800 一般財源 36,746,725	大阪狭山市社会福祉協議会が指定管理者となり、60歳以上の高齢者に対し、大広間、多目的室、浴場など、憩いの場として利用に供するとともに、さやま荘クラブ（趣味の会）などによる高齢者の教養向上・健康増進等のレクリエーション事業を実施しました。
	4. シルバー人材センター費	シルバー人材センター管理運営事業	14,771,000	14,771,000	一般財源 14,771,000	おおむね60歳以上の高齢者が豊かな経験と能力を活かし、就労を通じて自らの生きがいを高めるため、企業、家庭、公共団体等から依頼のあった仕事を通じて、社会参加と生きがい対策に努めました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	6. 福祉医療対策費	老人医療対策事業	20,745,000	13,609,508	府支出金 6,983,599 一般財源 6,625,909	老人医療費の一部を助成し、その健康の保持及び福祉の増進を図りました。
		重度障がい者医療対策事業	169,459,000	124,210,428	府支出金 56,411,208 一般財源 67,799,220	重度障がい者の医療費の一部を助成し、その健康の保持及び生活の安定と重度障がい者の福祉の増進を図りました。
		子ども医療対策事業	242,809,000	190,559,993	府支出金 31,290,036 一般財源 159,269,957	子どもの医療費の一部を助成し、その健全な育成を図りました。 令和2年10月1日から助成対象年齢を18歳まで（満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで）に拡大しました。
		ひとり親家庭医療対策事業	37,828,000	34,540,419	府支出金 17,571,904 一般財源 16,968,515	ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、生活の安定と児童の健全な育成を図りました。
		未熟児養育医療対策事業	5,003,000	2,996,662	国庫支出金 1,260,000 国庫支出金（過年度分） 475,434 府支出金 584,014 負担金 659,600 負担金（過年度分） 2,000 一般財源 15,614	入院養育を必要とする未熟児に対して、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付を行うことにより、健全な育成を図りました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	8. 後期高齢者医療対策費	大阪府後期高齢者医療広域連合負担金	591,547,000	591,545,872	一般財源 579,217,243 一般財源(過年度分) 12,328,629	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	民間保育園等対策事業	437,039,000	423,983,898	国庫支出金 223,711,098 府支出金 64,457,465 一般財源 135,815,335	民間保育所等の運営費等について、市が補助を実施することにより、入所児童の処遇改善及び健全な育成並びに保育所等の円滑な運営を図るとともに、保護者の就労形態の多様化等に伴う断続的な保育等の需要に対応するための特別保育事業に対し、一部補助することにより、児童の福祉の増進を図りました。 また、安全・安心に保育を実施するため、新型コロナウイルス感染症対策にかかる費用の一部を補助し、緊急応援策として、施設の実費徴収となっている給食費のうち、副食費について、令和2年4月分から令和2年7月分まで免除しました。 また、安全で快適な保育環境の確保と地域の保育・教育提供体制の充実を図るため、きらり保育園の園舎の建替えにあたり、施設整備に要する費用の一部を補助しました。
		子ども・子育て支援給付事業	1,439,236,000	1,405,911,720	国庫支出金 656,738,796 府支出金 279,669,587 負担金 76,561,490 一般財源 392,941,847	子ども・子育て支援法に基づき、保育の必要性の認定を受けた就学前の子ども保育所や認定こども園等の利用に際して、施設型給付費、地域型保育給付費等を支給しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	子育てのための施設等利用給付事業	3,874,000	3,254,710	国庫支出金 2,155,800 府支出金 1,077,900 一般財源 21,010	子ども・子育て支援法に基づき、認可外保育施設や一時預かり事業等の利用に係る施設等利用費を支給しました。
		児童福祉施設入所事業	8,906,000	7,792,801	国庫支出金 3,039,224 府支出金 1,519,612 負担金 332,000 一般財源 2,901,965	経済的な理由により病院で入院助産を受けることができない妊産婦が安心して出産できるよう、助産施設への入所と同時に、出産費用を援助しました。 また、経済的な理由等により、生活基盤が整っていない母子が安心して生活できるよう、母子生活支援施設入所に係る施設費を補助しました。
		ひとり親家庭等児童給付金事業	4,610,000	4,608,000	一般財源 4,608,000	両親、父または母のいない児童に給付金を支給しました。
		ファミリー・サポート・センター事業	3,473,000	3,090,804	国庫支出金 933,000 府支出金 933,000 一般財源 1,224,804	地域において子育てに携わる人を会員として募集・登録し、会員の相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を実施することにより、会員が安心して、子育てできる環境を整備しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	地域子育て支援拠点事業	23,703,000	14,898,001	国庫支出金 4,887,946 府支出金 4,820,000 その他 435,171 一般財源 4,754,884	主に乳幼児（0～3歳）をもつ親とその子どもが気軽に集い、交流を図り、子育て中の負担感を緩和し安心して子育てができるよう、拠点施設（旧くみの木幼稚園、池尻保育園）において遊び場の提供、相談・援助の実施、講座等を行いました。
		プレイセンター推進事業	3,688,000	3,171,434	府支出金 3,171,434	子育て家庭の親子が会員となり、子どもには「あそび」を親には「交流」や「学習」を提供することで、親が中心となり地域の中で交流を深め、子育てを楽しめるよう支援を行いました。
		発達障がい児支援事業	10,201,000	9,830,918	府支出金 9,830,918	発達障がい児やサポートが必要な子どもたちが、学校園・地域の人たちとともに、より豊かで幸せに自尊心を持って自立した生活ができるよう、一人ひとりの子どもの発達・生活スキルにあった療育事業や相談事業を行いました。
		認定子育てサポーター事業	7,191,000	4,588,809	府支出金 4,588,809	子育てや保育の経験のある市民、子育て支援に関心のある市民を子育てサポーターとして認定し、地域で様々な子育て支援活動を行いました。
	5. 放課後児童健全育成事業費	放課後児童会事業	245,584,000	201,442,523	国庫支出金 46,940,000 府支出金 44,404,000 負担金等 36,720,300 一般財源 73,378,223	就労または疾病等により、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、適切な遊びの場や生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的として放課後児童会を開設しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	6. 子育て支援センター費	子育て支援センター運営事業	9,561,000	7,734,686	国庫支出金 3,103,149 府支出金 2,578,000 一般財源 2,053,537	子育て支援施策の充実を図り、地域全体で子育てに関する支援を行うため、相談業務や子育て交流の場を提供しました。
		利用者支援事業	9,032,000	7,826,939	国庫支出金 2,654,866 府支出金 2,585,000 一般財源 2,587,073	育児情報や子育て講座の情報提供を行い、子育て家庭が気軽に出入りできる身近な相談窓口として、地域の子育て支援に努めました。
		子育て支援・世代間交流センター運営事業	21,593,000	18,462,364	国庫支出金 3,016,656 府支出金 2,533,000 一般財源 12,912,708	1階の子育てひろばでは、就学前の子育て家庭が気軽集える、交流の場の提供をはじめ、子育て情報の提供、相談、子育て講座等を実施しました。2階の世代間交流ひろばでは、市民協働事業の実施、子どもや子育て家庭と世代を超えて市民が交流できる場を提供しました。
3. 生活保護費	1. 生活保護総務費	生活保護事務管理事業	3,746,969	2,246,271	国庫支出金 2,113,000 一般財源 133,271	生活保護面接相談員を配置し、相談者に対してより適切な相談・支援を実施しました。
			3,746,969	2,446,709	国庫支出金 2,717,751	就労支援員を配置し、求人情報の収集・提供を行うとともに、就労意欲の喚起等きめ細かなアドバイスを実施しました。
			3,746,969	3,285,258	国庫支出金 2,717,000 一般財源	医療扶助相談・指導員を配置し、後発医薬品の周知徹底や適正な受診指導など医療扶助の適正化を実施しました。



項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 生活保護費	1. 生活保護総務費	生活保護事務管理事業	3,746,969	3,431,148	国庫支出金 2,717,000 一般財源 714,148	警察官OBの生活保護業務支援員を配置することにより、生活保護業務における不正受給及び不当行為を防止するとともに、警察との連携強化を行うことにより、生活保護業務における実施体制の強化と適正化を図りました。
	2. 扶助費	生活保護費給付事業	1,204,190,000	1,118,787,428	国庫支出金 852,534,702 府支出金 46,399,691 雑入 13,806,444 一般財源 206,046,591	生活困窮者の最低限度の生活を保障するとともに、自立の促進を図りました。

(款) 4. 衛生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	予防接種事業	254,415,000	224,323,231	国庫支出金 36,342,454 府支出金 12,080,000 一般財源 175,900,777	<p>予防接種法に基づく定期の予防接種を実施しました。</p> <p>これまで風疹の定期予防接種の機会がなかった男性に対し、抗体検査を実施し、抗体価が低い場合に予防接種を行いました。また、風疹の抗体が十分でない妊娠希望の女性やその配偶者、妊娠中の女性の配偶者に対し、風疹ワクチン等の接種費用の一部を助成しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの併発による重症化リスクを抑えるため、高齢者のインフルエンザ予防接種費用の自己負担分の無償化や、障がい児や特定疾患を有する児のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成しました。</p> <p>国から新型コロナワクチンの供給が開始された場合に、速やかに接種を開始できるよう、健康管理システムの改修やコールセンターの設置などの体制の確保に努めました。</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	母子保健事業	109,284,000	99,250,396	国庫支出金 14,984,279 府支出金 6,011,391 一般財源 78,254,726	<p>健やかな妊娠・出産を支援するため妊婦健康診査を実施し、受診回数が増える多胎妊婦には、受診券の追加交付を行いました。また、産婦を対象に、産婦健康診査を実施しました。</p> <p>乳幼児健診を実施し、未受診児には再勧奨や個別に面談を実施しました。また、新生児を対象に早期に聞こえにくさを発見するために産科医療機関等で新生児聴覚検査を行いました。</p> <p>コロナ禍でも乳幼児健診などを安心して受けていただけるよう、実施回数を増やし、少人数で開催するなど感染予防に努めました。また空気清浄機などの感染防止対策機器等を整備しました。</p> <p>子育て世代包括支援センター（母子保健型）として、助産師・保健師による妊娠期からの相談支援や育児パッケージの配布、産後ケア事業などの子育て支援を行いました。</p> <p>赤ちゃんのいるご家庭に、安心してお出かけできる感染予防グッズ『育児パッケージPlus』を配布しました。</p>
		がん検診事業	73,315,000	67,282,839	国庫支出金 386,000 一般財源 66,896,839	<p>各種がん検診を行い、がんの早期発見に努めました。子宮頸がん検診については20歳の人、乳がん検診、大腸がん検診については40歳の人に検診手帳や無料クーポンを送付し、未受診の人には、通知の送付や電話等で再勧奨を行いました。重点勧奨対象者には、個別勧奨を行いました。また、日曜日に乳がん検診を実施し、受診しやすい体制整備に努めました。</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	3. 保健センター管理費	救急医療対策事業	72,739,000	71,833,282	国庫支出金 8,963,287 一般財源 62,869,995	365日の夜間（8時～翌朝8時まで）と休日に、小児の急病に対応し、迅速に適切な医療を受けられるよう、一次救急・二次救急体制の整備等を実施しました。また、南河内医療圏における二次救急医療体制の整備を図るため、南河内9市町村が共同で二次救急及び準夜初期救急の医療体制整備を支援しました。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、年末年始に発熱等のある人が診療を受けることができるよう、大阪狭山市医師会の協力により榎本病院敷地内にて休日診療（かぜ外来）を実施しました。
	4. 環境衛生費	衛生業務処理事業	244,234,000	225,881,536	府支出金 125,700 その他 26,731,665 一般財源 199,024,171	飼い犬登録事務、墓地及び斎場の管理運営を行い、生活環境の維持に努めました。 また、市立斎場に今後の増大が見込まれる火葬需要に対応可能な火葬炉の導入や、火葬から収骨までの時間を短縮できる冷却室、諸室の整備を行うために、市立斎場火葬炉等改修工事を行いました。
		環境対策事業	3,010,000	3,010,000	一般財源 3,010,000	エコアクション21を適正に運用するため、取組みの検証を行う内部環境監査等を実施しました。 また、「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン」に基づき、再生可能エネルギー資源の利活用の促進を図るため、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム及び家庭用リチウムイオン蓄電池システムを設置する市民に対して補助金を交付しました。さらに、エコ川柳コンテスト等、環境にやさしい事業も実施しました。
2. 清掃費	1. 清掃総務費	ごみ収集運搬事業	300,215,000	289,343,140	その他 4,269,700 一般財源 285,073,440	日常生活から排出される生活系一般廃棄物のうち、生ごみ・可燃ごみの収集を業務委託により行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 清掃費	1. 清掃総務費	し尿汲取処理事業	10,130,000	10,051,668	その他 723,300 一般財源 9,328,368	月2回のし尿の収集を業務委託により行い、公衆衛生の向上に努めました。
	2. ごみ減量対策費	有価物回収奨励事業	9,600,000	6,883,600	一般財源 6,883,600	再生利用可能な有価物（古紙類）の集団回収を実施する団体に対し、奨励金を交付することにより、ごみ減量化の推進を図りました。
		リサイクル資源回収事業	73,749,000	73,125,954	その他 14,279,548 一般財源 58,846,406	ごみの減量化と資源化を推進するため、リサイクル資源（空きカン、空きビン、牛乳パック）の収集を行いました。 また、毎月1回ペットボトルと発泡スチロールトレイ、金属類の収集を行いました。
		ごみシール制収集事業	3,871,000	3,709,999	一般財源 3,709,999	ごみ収集のシール制（世帯人数に応じた枚数を配布）により、ごみの減量化を推進しました。
		生ごみ堆肥化容器等の貸与事業	821,000	819,760	一般財源 819,760	ごみの減量化の推進を目的に、コンポストなどの生ごみ堆肥化容器等を貸与しました。
2. 清掃費	2. ごみ減量対策費	家電リサイクル事業	609,000	608,630	その他 437,400 一般財源 171,230	家電リサイクル法による特定家庭用機器(家電4品目)を収集し、メーカーの指定場所まで運搬し、資源の再利用を促進しました。

(款) 5. 農林水産業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 農業費	4. 農業農村整備事業費	ため池等維持管理事業	9,522,000	9,210,849	府支出金 7,260,000 一般財源 1,950,849	老朽ため池・農業用水路等の維持管理等を実施し、農業基盤の整備を図りました。 ○ため池等草刈業務 5件 ○ため池ハザードマップ作成 4箇所 北池・芦池（岩室二丁目地内）、今熊新池（今熊七丁目地内） ひつ池（金剛二丁目地内） ○無線遠隔操作草刈機借上料 3件 ○ため池観測システム負担金 1件

(款) 6. 商工費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 商工費	1. 商工総務費	各種団体等補助事業	15,783,000	13,355,815	一般財源 13,355,815	○地域活性化事業補助金 さやりん運営事業及び大阪狭山ブランド運営事業により地域経済の活性化を図ることを目的に助成しました。 ○桜まつり事業補助金 狭山池の桜を観光名所として広く知らせ、桜のライトアップやイルミネーションを実施することにより、観光客の誘致及び地域振興を推進することを目的に助成しました。令和2年度はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から春のライトアップ事業は中止しました。
		地域就労支援事業	3,463,000	3,297,533	一般財源 3,297,533	就職困難者などの就労阻害要因の軽減を図り、就労に至るまでの相談業務や、就職に向けて医療事務講座を実施しました。
	2. 消費者行政推進費	消費者行政事業	4,026,000	3,721,363	府支出金 2,883,345 一般財源	○消費者相談事業 消費生活相談員による消費者相談を毎週月～金曜日に行い、消費者からの相談に応じるとともに、市窓口でも随時相談に応じ、必要

					838,018	な指導・助言等を行いました。
--	--	--	--	--	---------	----------------

(款) 7. 土木費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 土木管理費	1. 建築指導総務費	建築指導運営事業	6,391,000	102,865	一般財源 102,865	土砂災害特別警戒区域に指定される以前から存在し、かつ、建築基準法施行令に規定する構造方法に適合しない住宅を市内の土砂災害警戒区域外へ移転、または、住宅の補強に要する費用の一部を補助する制度を設けました。 ・申請なし
		建築物耐震対策事業	16,332,000	12,283,000	国庫支出金 5,909,000 府支出金 1,586,000 一般財源 4,788,000	昭和56年に改正された建築基準法の新耐震基準に適合していない民間建築物に対して、耐震診断、耐震改修（耐震改修設計を含む）除却に要した費用の一部について補助を行いました。また、地震などの自然災害や老朽化に伴うブロック塀等の倒壊等による被害の軽減を図るため、ブロック塀等の撤去にも費用の補助を行いました。 ○大阪狭山市既存民間建築物耐震診断補助 1,800,000円 ・戸建木造住宅 36戸 ○大阪狭山市木造住宅耐震改修補助 5,292,000円 ・戸建木造住宅 6戸 ○大阪狭山市既存民間建築物除却補助 3,900,000円 ・戸建木造住宅 7戸 ○大阪狭山市ブロック塀等撤去補助 1,291,000円 ・ブロック塀等 10件
2. 道路橋梁費	2. 道路橋梁整備費	道路維持事業	41,550,000	39,115,670	一般財源 39,115,670	歩行者や車両等の通行の安全を確保し、市民が安全に暮らせるよう、歩道のひび割れや段差の解消を行いました。 ・道路修繕件数 166件 15,118,070円 ・道路維持補修工事件数 61件 23,997,600円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 道路橋梁費	2. 道路橋梁整備費	道路改良事業	9,000,000	7,674,700	国庫支出金 3,498,000 地方債 2,600,000 一般財源 1,576,700	市民が安全で快適な生活を送ることができるよう、市内の交通の円滑化や狭隘道路を拡幅するなど、交通環境の改善を図りました。 ・ 堺河内長野線狭隘道路拡幅工事（第1工区） 3,998,500円 ・ 西池尻4号線狭隘道路拡幅工事（その9） 2,169,200円 ・ その他道路整備工事 2件 1,507,000円
	3. 交通対策費	交通対策管理事業	34,900,000	33,286,807	国庫支出金 13,991,000 一般財源 19,295,807	市民の生活環境を守るため防犯灯及び道路照明灯の管理に努めました。また、市民の移動手段を守るために、公共交通（バス・タクシー）事業者を対象に、「3密」を避けるための便数確保や感染防止対策に対し奨励金を支給しました。
		駅前自転車置場事業	9,260,000	8,952,615	一般財源 8,952,615	駅前自転車放置対策事業として、市内3駅周辺の自転車等放置禁止区域及びその他の道路上に放置された自転車等の撤去業務を行いました。あわせて、放置自転車等保管所にて撤去移動後の自転車等の保管、返還手続等の管理運營業務を行いました。
	交通安全施設整備事業	233,588,000	135,495,970	国庫支出金 44,902,000 府支出金 15,064,210 地方債 35,100,000 一般財源 40,429,760	交通安全環境の向上を図るため、防犯灯、道路照明灯、道路反射鏡、交通看板、区画線等の交通安全施設の設置・改良を行いました。 交通事故防止を図るため、交差点のカラー化を行いました。 市内の主要道路の老朽化に伴う舗装補修を行いました。 ・ 修繕料及び標識代 3,392,180円 ・ 建築確認申請手数料 88,000円 ・ LED街路灯借上料 14,716,440円 ・ 交通安全施設整備工事費 34件 80,905,000円 ・ 道路反射鏡等原材料費 796,950円 ・ 交通安全施設整備用地購入費 5,000,000円 ・ 西除川河川改修事業負担金 30,597,400円	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 道路橋梁費	3. 交通対策費	市循環バス事業	56,610,000	56,604,788	国庫支出金 7,500,000 一般財源 49,104,788	市民の日常生活に必要な公共施設等へのアクセスを確保するため、公共交通網の整備・充実を目的として、市循環バスを運行しました。 また、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策として、生活応援のために、一定期間、無料で運行しました。
3. 都市計画費	1. 都市計画 総務費	都市計画管理 事業	9,479,000	6,449,506	一般財源 6,449,506	平成23年3月に策定した「大阪狭山市都市計画マスタープラン」の計画期間終了と、社会経済情勢等の変化に対応した計画となるよう令和2、3年度の2箇年で計画の改定を行い、令和4年度から概ね10年間の都市計画に関する基本方針を立てる。 ・都市計画マスタープラン改定業務委託料 5,257,000円
		南河内広域行政 共同処理事業	10,469,000	10,253,000	府支出金 459,000 その他 1,273,230 一般財源 8,520,770	大阪府からの権限移譲事務等（28事務）について、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。
	3. 公園緑地管 理費	公園緑地管理事 業	191,449,000	189,402,032	府支出金 37,455,000 一般財源 151,947,032	公園、緑地を市民が安全で快適に利用できるよう、遊具等公園施設の点検や補修を実施するとともに、樹木の剪定や草刈り等適正な維持管理を行いました。 ・都市公園等及び街路樹の維持管理 142,133,200円 ・公園緑道維持管理工事 7,777,000円
		市民ふれあいの 里花と緑の広場 管理事業	31,809,000	28,181,628	一般財源 28,181,628	市民の憩いの場となるよう、市民ふれあいの里花と緑の広場の管理・運営を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場管理業務委託料 20,446,173円 また、施設内の不良箇所の修繕補修を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場施設営繕工事 995,500円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 都市計画費	4. 緑の環境整備費	緑化景観事業	5,343,000	5,209,211	一般財源 5,209,211	潤いと安らぎのある緑豊かな街づくりをめざすため、ボランティア団体への花苗等の緑化資材の配布や交流を通じ、花や緑に対する意識の向上に努めました。 また、沿道の景観を向上させるため、フラワーポットに季節の草花の植付けを行いました。 ・花のあふれる街角づくり事業費 2,006,812円 緑豊かな街づくりを推進するため、「大阪狭山市緑化推進及び樹木の保存に関する要綱」に基づき、助成を行いました。 ・保存樹木等助成金 20件 440,000円
		緑の環境保全事業	3,000,000	2,912,800	一般財源 2,912,800	ナラ枯れ、支障木の伐採等を行いました。
	5. 公園緑地整備費	都市公園等整備事業	182,839,000	67,575,639	国庫支出金 11,000,000 地方債 9,900,000 一般財源 46,675,639	市内公園の整備等を行いました。 ・水とみどりのネットワーク事業支援業務 4,389,000円 ・池之原一丁目地内用地測量業務 3,769,700円 ・今熊第3公園外遊具改修工事 10,505,000円 ・副池オアシス公園園路改修工事 12,977,800円 ・西山台第9公園返還に伴う復旧工事 27,626,500円 ・副池オアシス公園園路等整備工事 4,316,400円 ・その他整備工事 1,084,600円

(款) 8. 消防費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 消防費	1. 常備消防費	常備消防事業	32,769,000	28,806,455	府支出金 1,100,000 一般財源 27,706,455	近年、発生拡大が予想される新型インフルエンザに備え、救急活動等に必要な感染防止用資器材等を整備し、救急体制の充実強化を図りました。
		救急高度化推進事業	6,511,000	4,451,624	一般財源 4,451,624	救急需要の増加及び救急活動の高度化に対応するため、高度救急用医薬材料の購入や救急用資器材の整備を行うとともに、救急隊員の資格取得や技術向上のため各種講習を受講し、救急体制の充実強化を図りました。また、救急活動により発生する医療廃棄物の適正処理に努めるなど、法令順守に務めました。
		消防広域化事業	467,968,000	375,625,122	一般財源 71,925,122 地方債 303,700,000	消防体制をより一層充実させるため、堺市への消防事務委託が開始されました。両市による協議事項の合意、事務委託に伴う規約及び補正予算の議決、施設改修や事務事業の調整など、ハード面・ソフト面の統合整備を行いました。
	2. 非常備消防費	消防団員安全装備品等整備事業	1,268,000	764,500	国庫支出金 254,000 一般財源 510,500	消防団の各種災害活動を実施するにあたり、安全かつ効果的に運用するため、計画的に整備・更新し、災害対応力の強化を図りました。
3. 消防庁舎管理費	消防庁舎管理事業	10,393,000	10,001,343	一般財源 10,001,343	庁舎の安全衛生管理体制の充実を図りました。	
4. ニュータウン出張所管理費	ニュータウン出張所管理事業	54,039,000	53,174,231	一般財源 11,674,231 地方債 41,500,000	堺市への消防事務委託に伴って、保有する施設を無償貸与するにあたり、南海電気鉄道株式会社から方転地を別で用意することを条件に無償で借用していた土地を買い取りました。	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 消防費	5. 消防施設整備費	石油貯蔵施設立地対策事業	4,204,000	4,132,700	府支出金 3,274,500 一般財源 858,200	堺泉北臨海工業地帯石油貯蔵施設災害の応援を補うため、堺市消防局と消防相互応援協定を締結し、有事に備えるとともに、本市消防体制の充実を図るため、各種資器材を整備しました。
		消防車両等整備事業	4,070,000	3,949,000	一般財源 3,949,000	消防団の小型動力ポンプ付積載車1台を更新し、機能維持に努めました。(狭山分団)
		災害・訓練時安全管理事業	1,229,000	1,205,380	一般財源 1,205,380	各種災害現場や訓練時に活動する隊員の安全対策や事故防止のため、装備の充実や資機材の修繕を行いました。
		緊急消防援助隊整備事業	403,000	85,800	一般財源 85,800	大規模災害発生時に出場要請される緊急消防援助隊の活動に際し、隊員の安全管理及び円滑な活動を実施するために必要な資器材を整備して出場体制の強化を図りました。
		高機能消防指令センター総合整備事業	8,250,000	8,250,000	一般財源 8,250,000	耐用年数が経過する時期となってきた各装置の交換・整備を実施し、消防事務委託までの間の適正な運用を行いました。

(款) 9. 教育費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	教育相談事業	4,315,000	3,211,347	府支出金 582,654 一般財源 2,628,693	専任の相談員を配置して週4日(月～木)相談日を設けました。 相談事例として、身体的・精神的な問題から学習問題・進路問題・不登校・いじめ問題まで、総計58件の相談があり、指導助言を行いました。
		支援教育事業	62,321,000	52,231,867	国庫支出金 5,461,000 府支出金 830,000 一般財源 45,940,867	小・中学校の支援学級において、特に重度障がい児が入級している学校に、府費負担教員以外に学びの支援員を配置するとともに、特別学びの支援員(看護師)を西小、狭山中、南中に配置し、教育の充実に努めました。 (小学校) 東小 5人、西小 2人、南第一小 3人、南第二小 1人 南第三小 1人、北小 2人、第七小 2人 (中学校) 狭山中 2人、南中 2人、第三中 1人
		読書eプラン推進事業	13,030,000	12,805,939	一般財源 12,805,939	子どもが本に親しみ読書の楽しさを知るなかで、幅広い知識、考える力、コミュニケーション力、言語力等を獲得できるよう、小・中学校全校に司書を配置し、読書環境を整え、継続した読書活動を行いました。
		学習支援チューター事業	1,838,000	1,736,000	一般財源 1,736,000	小学3・4年生の児童や中学生の希望者に対して、自学自習力の育成と学力の向上をねらいとして、放課後及び夏季休業中に継続的に学習指導を行いました。
		学校教育自立支援通訳事業	700,000	350,000	一般財源 350,000	日本語の理解が十分でない海外からの転入児童生徒に学習環境への順応と早期の言語的自立を促すため、専門的な知識や技術を持つ地域人材を積極的に活用して、必要とされる識字・通訳等の教育的支援を行いました。(西小、南第一小、南第三小、南中、第三中)

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	中学校部活動 指導員配置事業	2,544,000	1,440,900	府支出金 842,000 一般財源 598,900	専門的な知識や技能等を持った地域人材を活用し、部活動の充実を図りました。市内の3中学校でのべ860時間にわたって指導を行いました。
		学力向上推進事業	24,284,000	19,777,548	国庫支出金 333,000 府支出金 285,000 一般財源 19,159,548	小・中学校の子どもたちのサポート体制を強化するために「理科支援員」「さやまっ子ティーチャー」などの人材を各校に配置し、学習活動がスムーズに行われるようにするとともに、学習への意欲を高め、学力向上を図りました。
		体力向上推進事業	662,000	611,800	一般財源 611,800	児童・生徒の体力・運動能力の向上をめざして小学校体育に体育指導支援員を配置し、体育指導の充実を図りました。
		キャリア教育推進事業	1,391,000	1,301,200	一般財源 1,301,200	子どもの職業意識の向上と自尊感情の育成を図るため、身近な題材から将来の夢の実現へとつながるようキャリア教育年間指導計画に基づき、各校で工夫した取り組みを行いました。
		家庭教育支援事業	884,000	863,500	府支出金 486,000 一般財源 377,500	家庭の教育力の向上を図るため、子育てに悩みを抱える家庭や学校からの依頼に基づき、中学校区ごとに地域人材や学生等で支援チームを設置し、個別指導を通して保護者や児童生徒への相談活動・学習支援を行いました。
		学校評価・支援事業	480,000	330,000	一般財源 330,000	学識経験者・元校長からなる学校づくり応援団が学校の取組みについて、具体的なアドバイスを行い、学校力の向上を図りました。
		学校図書館整備事業	5,000,000	4,999,423	一般財源 4,999,423	○学校図書館図書整備事業 学校図書館図書整備基準を満たすため、各小中学校の学校図書館図書を整備しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 小学校費	1. 小学校管理費	小学校運営事業	3,500,000	2,776,521	国庫支出金 1,382,000 一般財源 1,394,521	○理科等備品整備事業 教材整備基準を満たすため、各小学校の理科・算数備品を整備しました。
		コンピュータ設置事業	280,489,000	259,697,570	国庫支出金 168,354,820 地方債 42,140,000 一般財源 49,202,750	○小中学校コンピュータ設置事業 文部科学省による「GIGAスクール構想」に基づく補助制度を活用し、児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備した他、タブレット端末を活用するためのネットワーク環境等を整備しました。
3. 中学校費	1. 中学校管理費	中学校運営事業	3,000,000	2,361,579	国庫支出金 1,180,000 一般財源 1,181,579	○理科等備品整備事業 教材整備基準を満たすため、各中学校の理科・数学備品を整備しました。
		コンピュータ設置事業	126,485,000	115,297,930	国庫支出金 73,738,160 地方債 18,060,000 一般財源 23,499,770	○小中学校コンピュータ設置事業 文部科学省による「GIGAスクール構想」に基づく補助制度を活用し、児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備した他、タブレット端末を活用するためのネットワーク環境等を整備しました。
4. 幼稚園費	1. 幼稚園費	幼稚園子育て支援事業	9,434,000	8,953,790	その他 1,893,000 一般財源 7,060,790	子どもたちの育ちの機会を補完し、子育てを支援するため、市立幼稚園及びこども園において、通常保育終了後、短縮保育期間中及び長期休業期間中、午後5時まで預かり保育を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
4. 幼稚園費	2. 幼稚園振興費	子ども・子育て支援給付事業	349,864,000	335,081,520	国庫支出金 92,965,828 府支出金 78,010,395 一般財源 164,105,297	子ども・子育て支援法に基づき、教育の必要性の認定を受けた就学前教育の子どもの幼稚園や認定こども園の利用に際して、施設型給付費を支給しました。
		子育てのための施設等利用給付事業	121,694,000	120,798,190	国庫支出金 61,662,150 府支出金 30,831,075 一般財源 28,304,965	子ども・子育て支援法に基づき、私立幼稚園の入園料・保育料等に係る施設等利用費を支給しました。
5. 社会教育費	1. 社会教育総務費	社会教育管理事業	6,615,000	5,566,820	一般財源 5,566,820	社会教育の振興と充実を図るため、社会教育指導員を配置しました。また社会教育関係団体が地域に根ざした社会教育の普及・啓発などの目的に、実施する事業に対して補助金を交付し支援を行いました。
		さやま元気っこ推進事業	9,481,000	5,893,154	国庫支出金 39,825 府支出金 792,100 その他 562,800 一般財源 4,498,429	子どもたちが、放課後に安全で安心して過ごせる居場所づくりとして、こども広場（自由遊び）・文化・スポーツ・学習支援など様々な分野の場を提供する「さやま元気っこ推進事業」を実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容	
5. 社会教育費	2. 公民館費	公民館管理事業	77,392,000	74,266,433	国庫支出金 763,900 その他 4,178,150 一般財源 69,324,383	指定管理者制度の導入により、市民サービス向上を図りました。 施設の機能維持のため改修、補修工事を行いました。 ・指定管理料 67,206,009円 ・公民館改修工事 2,132,900円 ・公民館備品購入費 763,900円	
	3. 図書館費	図書館管理事業	93,824,000	93,221,572	国庫支出金 1,999,470 一般財源 91,222,102	指定管理者制度の導入により、市民サービス向上を図りました。 新たに電子書籍コンテンツを導入し利便性向上を図りました。 ・指定管理料 87,568,584円 ・電子図書コンテンツ使用料 1,999,470円	
	4. 郷土資料館費	郷土資料館管理事業	郷土資料館管理事業	5,464,000	3,311,100	一般財源 3,097,390 雑入 213,710	近世の絵図は、江戸時代の景観や空間、村や池の様相を示す歴史文化遺産として注目されていることから、絵図により大阪狭山市の江戸時代の記録を紹介した特別展「狭山之村 近世之図—江戸時代の記録を紐解く—」を開催しました。
		狭山池博物館・郷土資料館共同運営事業	狭山池博物館・郷土資料館共同運営事業	7,976,000	7,794,949	一般財源 7,794,949	大阪府立狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館の府市共同運営にかかる費用を負担しました。 ・施設維持管理負担金 3,191,485 円 ・人件費等負担金 2,731,097 円 ・展示費等負担金 721,709 円 ・共有文化財研究・保存負担金 1,150,658 円
狭山池博物館・郷土資料館三者協働運営事業		狭山池博物館・郷土資料館三者協働運営事業	6,111,000	5,819,770	府支出金 5,307,500 一般財源 512,270	大阪府立狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館のにぎわいづくりのため、博物館運営に関する事業の一部を大阪府から大阪狭山市が受託し、市から狭山池まつり実行委員会へ再委託し、事業を実施しました。 ・協働推進事業（博物館ボランティア育成支援業務、博物館受付案内業務、公演・展示・イベント等の実施、情報発信業務） ・狭山池博物館・郷土資料館魅力づくり事業（狭山池の価値向上業務）	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	7. 市史編さん費	市史編さん事業	12,653,000	11,394,806	一般財源 11,316,436 雑入 78,370	本市に関わる歴史資料を調査収集し、得たデータや知見を整理、記録して市民の貴重な共有財産として活用に努めました。また、市内の古文書等の史料の調査を行いました。
	8. 文化財保護費	埋蔵文化財発掘調査事業	11,946,000	8,600,650	国庫支出金 1,100,000 雑入 1,200 一般財源 7,499,450	陶邑窯跡群・池尻遺跡・池尻城跡・狭山藩陣屋跡等において開発工事等に伴い破壊の恐れのある埋蔵文化財の発掘調査を実施し、出土遺物の調査・整理・保存を行いました。 ・開発工事等に伴う埋蔵文化財発掘調査 ・出土遺物の調査・整理・保存 ・発掘調査報告書の刊行
		文化財保護推進事業	1,012,000	359,798	一般財源 359,798	市指定文化財の指定に向けた調査、文化財保護意識の普及啓発事業を実施しました。 ・文化財保護審議会の書面開催 ・文化財保護推進事業の実施
		狭山池の魅力発見活用事業	4,088,000	2,775,836	国庫支出金 1,000,000 一般財源 1,775,836	狭山池の文化財的価値の再検討を行い、その歴史的価値を広く全国に発信することを目的に活用事業を実施しました。 ・狭山池総合学術調査委員会の書面開催 ・狭山池シンポジウム2020の開催
	9. 社会教育施設管理費	社会教育施設管理事業	24,748,000	21,656,265	国庫支出金 965,800 その他 4,022,950 一般財源 16,667,515	広く市民に、交流・学習活動の場を提供しました。施設の機能維持のため、各種整備を行いました。 ・指定管理料 9,597,000円 ・社会教育センター空調設備取替工事費 965,800円 ・社会教育センター高圧受電設備改修工事費 982,300円 ・青少年管理事業費 10,001,965円
6. 保健体育費	1. 社会体育総務費	プール開放事業	2,900,000	1,868,268	一般財源 1,868,268	施設の維持管理のため各種整備を行いました。 ・プールろ過機補修工事費 1,613,700円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	1. 社会体育総務費	各種教室・大会運営事業	379,000	38,808	一般財源 38,808	多種・多様なニーズに応じたスポーツ活動の参加の機会を提供するとともに、健康・体力の増進と基礎的な技術指導を行い、市民相互の親睦を図りました。 ・サタデースポーツ（全9種目）
		さやりんピック事業	1,222,000	0	一般財源 0	新型コロナウイルス感染拡大に伴い事業中止
6. 保健体育費	2. 社会体育施設管理費	体育施設管理事業	1,509,000	1,349,409	一般財源 1,349,409	施設の維持管理のため各種整備を行い、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。
		ふれあいスポーツ広場施設管理事業	12,311,000	12,239,531	その他 1,500,325 一般財源 10,739,206	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 5,326,000円
		市民総合グラウンド施設等管理事業	7,957,000	7,885,000	その他 2,450,100 一般財源 5,434,900	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料（山本テニスコート含む） 7,885,000円
		大野テニスコート施設等管理事業	27,231,000	27,121,724	その他 6,010,650 一般財源 21,111,074	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 6,799,000円
		池尻体育館施設管理事業	6,207,000	6,152,500	その他 2,560,115 一般財源 3,592,385	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 6,114,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	3. 総合体育館管理費	総合体育館管理事業	50,884,000	47,741,425	国庫支出金 380,600 その他 6,648,450 一般財源 40,712,375	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 45,055,325円 ・総合体育館非常用自家発電機整備工事費 2,168,100円 ・総合体育館用備品購入費 380,600円
	4. 野球場管理費	野球場管理事業	4,674,000	4,628,000	その他 1,712,250 一般財源 2,915,750	指定管理者制度の導入により市民サービスの向上を図り、広く市民にスポーツや運動の場を提供しました。 ・指定管理料 4,614,000円
	5. 学校給食施設管理費	学校給食運営事業	179,777,000	176,242,406	国庫支出金 2,186,899 その他 354,060 一般財源 173,701,447	「より豊かな学校給食の実現」をめざし、食物アレルギー除去食の対応として、調理段階において卵・乳製品（牛乳、チーズ、ヨーグルト、バター、脱脂粉乳）・いか・えび・かにの5種類9品目の食物を取り除いた給食の提供をしました。 各学校で使用するコンテナワゴン、配膳台等を更新しました。 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除したことにより、6月15日から給食を再開し、6月～8月分の給食費を無償化しました。 ○実施回数 小学校165回／年 中学校158回／年 ・学校給食調理等業務委託料(食物アレルギー除去食調理を含む)
		衛生管理対策事業	399,000	285,276	一般財源 285,276	0-157等様々な細菌による食中毒を防止し、学校給食の衛生管理の強化を図るため、2週間ごとの腸内細菌培養検査及びノロウイルスの検査を流行期に実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	5. 学校給食施設管理費	施設管理事業	33,642,000	29,561,301	国庫支出金 192,500 一般財源 29,368,801	学校給食事業を円滑に推進するため、施設・設備機器等の維持管理及び修繕を行いました。 ・光熱水費 ・施設設備修繕料 ・防虫・防鼠管理業務委託料 ・下水道清掃業務委託料 ・調理室清掃業務委託料
		米飯給食費補助事業	10,000,000	10,000,000	一般財源 10,000,000	米飯給食の委託加工賃を補助することにより、学校給食の献立内容の多様化と保護者負担の軽減を図りました。(米飯週3回) ・補助対象 米飯加工賃(白飯)及び特別加工賃(赤飯、おにぎり等)
		小・中学校給食費無償化事業	38,800,000	35,798,152	国庫支出金 35,798,152	新型コロナウイルス感染症により、令和2年4月7日より発出された緊急事態宣言に基づく自粛要請により休業などの影響を受けた保護者の経済的負担を軽減するため小・中学校再開後の2か月間の給食費を無償化するため補助を行った。
		学校臨時休業対策費補助金	3,909,000	3,908,495	国庫支出金 3,908,495	新型コロナウイルス感染症に係る学校臨時休業による令和2年3月3日から学校給食の提供がなくなったことにより、廃棄した食材にかかった費用として補助を行った。

国民健康保険特別会計

(事業勘定)

(款) 1. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 徴収費	1. 賦課徴収費	保険料徴収事業	5,316,000	4,255,103	その他 4,255,103	<p>国民健康保険料の納付機会を拡充するため、コンビニエンスストアやスマホ決済での公金収納を実施し、納付の利便性の向上を図りました。</p> <p>利用件数 16,607件 ・ 収納額 242,403,514円</p> <p>納付呼びかけセンターを設置し、国保料の未納がある方に専門のオペレーターが電話により納付を呼びかけ口座振替を推進しました。</p> <p>架電件数 1,331件 ・ 納付確認額 5,641,090円</p> <p>ペイジー口座振替受付サービスを平成24年12月から開始し、令和2年度は501件の申し込みがありました。</p>

(款) 2. 保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 療養諸費	1. 一般被保険者療養給付費	療養給付事業	3,518,823,000	3,462,363,500	府支出金 3,527,637,331	<p>国民健康保険被保険者の疾病及び負傷に関して、療養の給付を行い健康の増進を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般被保険者 被保険者数 11,731人(年度末) 受診件数 184,287件 ・ 退職被保険者 被保険者数 0人(年度末) 受診件数 0件
	2. 退職被保険者等療養給付費	療養給付事業	2,010,000	515,474		
	3. 一般被保険者療養費	療養費支給事業	73,427,000	64,758,357		
	4. 退職被保険者等療養費	療養費支給事業	200,000	0		

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 高額療養諸費	1. 一般被保険者高額療養費	高額療養費支給事業	522,002,000	515,236,250	府支出金 515,844,858	支給件数 ・一般被保険者分 10,118件 (内、高額介護合算 16件) ・退職被保険者等分 0件 (内、高額介護合算 0件)
	2. 退職被保険者等高額療養費	高額療養費支給事業	500,000	227,913		
	3. 一般被保険者高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	381,000	380,695		
	4. 退職被保険者等高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	100,000	0		
3. 出産育児諸費	1. 出産育児一時金	出産育児一時金支給事業	21,420,000	17,887,585	府支出金 17,887,585	国民健康保険被保険者に対して、出産育児一時金及び葬祭費の給付を行いました。
4. 葬祭諸費	1. 葬祭費	葬祭支給事業	4,500,000	3,950,000	府支出金 3,950,000	・支給件数 出産育児一時金 44件 ・支給件数 葬祭費 79件
6. 精神結核医療給付金	1. 一般被保険者精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	9,328,000	8,781,858	府支出金 8,781,858	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第58条又は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条及び、第37条の2による医療を受けた被保険者に対して、給付を行いました。 ・一般被保険者 受診件数 7,218件 ・退職被保険者等 受診件数 0件
	2. 退職被保険者等精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	50,000	0		
7. 傷病手当金	1. 傷病手当金	傷病手当金給付事業	1,000,000	664,880	府支出金 664,880	加入期間中に新型コロナウイルス感染症に感染、または発熱等の症状があり感染が疑われることにより、療養のために会社等を休み、給与収入が減少した被保険者に給付を行いました。 ・支給件数 4件

(款) 4. 保健事業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健事業費	2. 疾病予防費	各種健診助成事業	5,157,000	4,129,573	府支出金 4,129,573	30歳～74歳までの国保加入者を対象として、人間ドック・肺がんドック・脳ドックを実施し、疾病の早期発見、予防に努めました。 ・人間ドック受診者数 124人 ・肺がんドック受診者数 9人 ・脳ドック受診者数 3人 合計 のべ136人
	3. 特定健康診査等事業費	特定健康診査等事業	53,074,000	45,498,746	府支出金 45,498,746	40歳～74歳までの国保加入者を対象として、内臓脂肪型肥満に着目した健診項目での健康診査（特定健康診査）を行い、その結果により健康の保持に努める必要がある者に対し、保健指導を実施しました。 ・特定健康診査受診券送付者数 9,292人 ・特定健康診査受診者数 3,268人 ※参考 ・特定保健指導実施者数 94人

介護保険特別会計

(事業勘定)

(款) 1. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 介護認定審査会費	1. 介護認定審査会費	介護認定審査会事業	42,880,000	31,213,334	一般財源 31,213,334	介護サービス等の給付を希望する被保険者は、要介護または要支援認定を受けることが必要なため、対象者の認定調査及び主治医の意見書を徴収しました。認定審査にあたっては、保健・医療・福祉の専門家で構成する介護認定審査会において審査を行いました。

(款) 2. 保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 介護サービス等諸費	1. 居宅介護サービス給付費	居宅介護サービス給付事業	3,299,274,000	3,059,643,223	国庫支出金 842,340,505 府支出金 632,689,896 その他 2,269,433,220	要支援者・要介護者に対し、介護サービス等の給付を行うことにより、その生活の支援を行いました。
	2. 施設介護サービス給付費	施設介護サービス給付事業	1,024,816,000	1,048,399,573		
2. 介護予防サービス等諸費	1. 介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付事業	212,513,000	161,391,372	一般財源 794,402,818	
3. その他諸費	1. 審査支払手数料	審査支払手数料	4,784,000	3,857,925		介護給付に関する費用の審査及び支払事務について、大阪府国民健康保険団体連合会に業務の委託を行いました。
4. 高額介護サービス費	1. 高額介護サービス費	高額介護サービス事業	141,385,000	130,645,866		介護保険でサービスを受けた場合、原則としてかかった費用の一部を負担していただきますが、一部負担が一定基準を上回った場合その額を高額介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 高額医療合算介護サービス費	1. 高額医療合算介護サービス費	高額医療合算介護サービス事業	23,500,000	19,668,421		同じ世帯内で、介護保険サービスと医療保険サービスを受け、合計の自己負担分が一定基準を上回った場合、上回った額を介護・医療保険者で按分して、高額医療合算介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。
6. 特定入所者介護サービス等費	1. 特定入所者介護サービス等費	特定入所者介護サービス給付事業	143,481,000	115,260,059		「費用負担の公平性」の観点から、介護保険施設等における居住費・食費について、在宅の方と同様、保険給付の対象から除外されたことに伴い、その負担が低所得者にとって過重な負担とならないよう、特定入所者介護サービス費として所得に応じた定額の負担限度額を設けることにより、低所得者の負担の軽減を図りました。

(款) 3. 地域支援事業費

項	目	施策名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 包括的支援事業・任意事業費	1. 包括支援事業費	地域包括支援センター事業	63,599,000	44,591,522	国庫支出金 17,167,000 府支出金 8,583,000 その他 10,256,000 一般財源 8,585,522	地域で暮らす高齢者を、介護・福祉・健康・医療など総合的に支援するため、地域包括支援センターを設置し、介護予防ケアマネジメント業務、権利擁護業務、総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を行い、高齢者が健やかに地域で生活できるように支援しました。 また、認知症疾患医療センター（大阪さやま病院）と連携を図り、認知症高齢者を支援しました。

後期高齢者医療特別会計

(款) 2. 後期高齢者医療広域連合納付金

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 後期高齢者 医療広域連 合納付金	1. 後期高齢者 医療広域連 合納付金	後期高齢者医療 広域連合納付金 保険料分	1,013,280,000	1,000,812,357	保険料基盤安定分 (府支出金) 108,604,950 (その他) 36,201,651 保険料分 (一般財源) 856,005,756	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
		後期高齢者医療 広域連合納付金 事務費分	21,310,000	19,700,070	その他 19,700,070	